

# 埋設型土壌水分感圧センサ設置要領

## 1.掘削



ハンドオーガ等で埋設する深度まで孔をあける。

※掘り上げた土砂はビニールシートの上に置いて下さい。

## 2.センサ挿入



孔にセンサを挿入する。

※慎重に挿入してください。

## 3.珪砂の準備



7号珪砂を準備する。



珪砂をバット等に移し、  
柄付ポリバケツに水を  
準備する。

#### 4. 珪砂の充填



センサと土壤（孔壁）  
の隙間に珪砂を充填  
する。

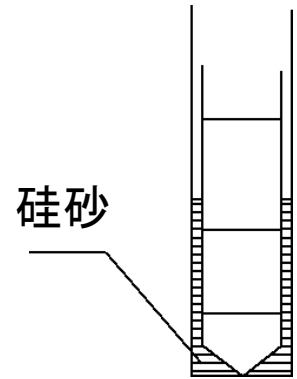


珪砂に水を加える。

※ポーラスカップと周りの土  
壤が珪砂を介して密着するよ  
う、充分に水を加えて充填し  
ます。



※ポーラスカップがほぼ埋まる程度まで珪砂を充填して下さい。



## 5. 発生土で埋め戻し



発生土で埋め戻す。



※発生土で埋め戻す際に、隙間が出来ないように、水を加えながら埋め戻して下さい。

## 6. コックボックスの埋設



コックボックスを埋設する。

## 7. センサケーブルの埋設



センサケーブルを埋設する。

## 8. 脱気水の充填



脱気水を充填する。

※プランジャはゆっくりと引き、チューブから気泡が上がって来なくなるまで繰り返して給水して下さい。